

京都府知事 西脇隆俊 様

令和 5 年 5 月 19 日

京都府は 4 月 26 日の第 3 回意見聴取会議における座長提案を受け止めて、早急に府立大学の学生のための体育館を建てて下さい

これまでに私たちは、大規模なイベント利用を想定した 1 万人収容規模の「共同体育館(アリーナ)建設計画」が大学の静かな教育研究環境を破壊し、学生の課外活動の機会を十分に保障しないおそれが大きいと考えてきました。そこで、「学生有志の会」が行い、439 名の学生から回答が寄せられたアンケートの結果もふまえて、学生の意見が反映されていないこの計画に反対するとともに、2 月 22 日には府議会議長宛に「学生の ための体育館」の建設を求める陳情書を提出しました。

新聞報道などによれば、4 月 26 日の第 3 回共同体育館整備に係る意見聴取会議において、上林座長から新しく建設する共同体育館(アリーナ)の提案が行われ、そこでは①観客席を 2 千席に縮小すること、②第 2 体育館やクラブボックスを残し、工事中も学生の利用が継続できること、これにより③周辺の樹木を伐採せずに済み、現在と同じ高さ にすれば影が隣地に迷惑をかけないこと、などが言及されたとのことでした。

この新しい共同体育館建て替え案は、この間の学生ワークショップにおける学生の意見や上記のアンケートに寄せられた学生の意見を十分に反映していただいたものであり、私たちはこの案に賛同いたします。そして、これが一つの案としてとどまることなく「学生のための体育館」を 1 日も早く建設すること、老朽化し耐震上一刻の猶予も許されない校舎整備にただちに着手することをここに強く要望いたします。

京都府立大学体育会有志、北山エリアを考える府大学生有志の会、北山エリアを考える府大卒業生有志の会、北山エリアを考える府大教職員有志